



大学入試の英語が

聞く

話す

読む

書く

4技能評価に変わります！

TOEIC®780点以上、TOEFL iBT®71点以上で
センター試験など入試科目の英語が満点扱いに！？



現行の大学入試で問われる英語力は、文法と読解、すなわち「読む」の1技能に大きく偏重しており、総合的な英語力を求める世界標準に遠く及びません。日本人の多くが英語を苦手とする要因の一つがこの受験英語だと専門家らは指摘しています。

そのため文部科学省は、この春入学の新中学1年生が大学受験を迎える2020年度より、「聞く・話す・読む・書く」の4技能すべてをバランスよく評価するTOEIC®(トイーック)・TOEFL®(トーフル)などの英語検定試験を、大学入試に導入することを検討しています。

すでにTOEIC®やTOEFL®の活用を始めている大学もあり、筑波大学や立教大学でも、来年度、再来年度をめどに対応準備が進められ

ています。

4技能を総合的に身につける英語学習は、これからの主流になっていくことが予想されます。

試験免除
の例

▶ 明治大学(経営学部)

出願時に以下のスコアを満たすことで、英語試験が免除される。

英検(CSE2.0)2級検定試験：2200
TEAP：230
TOEFL iBT：57
IELTS：4.5
TOEIC & TOEIC S&W：980



LISTENING



SPEAKING



READING



WRITING

個別・自立学習だから
自分のペースで好きなだけがんばることができる！

無料体験受付中です！

Lepton こども英語教室



5月実施のイベント

楽しい理科実験教室

「指もんの科学」

- 指もんスタンドを作りました！
また、テレビで見かける警察官の指もん鑑定を行いました。
- そこに緊急連絡です！！
事件発生！！
教室内で犯人の指もんを検出！
- 早速捜査開始です！！
遺留品から指紋採取し、
容疑者5名の指紋と照合します。
- 犯人は・・・あなたですね！！
優秀な捜査員の活躍により、
事件は解決！！ **解決！**



アルファに通っていないなくても
参加できます！

楽しい理科実験教室

レッツ! バブルパス

8名
限定募集

ベーキングパウダーやふくらし粉として利用されている炭酸水素ナトリウムを使い、二酸化炭素を発生させます。炭酸水素ナトリウムともう1種類の薬品を混ぜ、水を加えるだけで大量の二酸化炭素を発生させることができます。実験2ではこの特徴を用いて自分だけの入浴剤を作ります。数種類の薬品を混ぜ、乾かすだけで入浴剤が完成します。香料と着色料も付属していて、自分好みの色で入浴剤を作ることができます。



日時 6月17日(土)
午前10:00～11:30

対象 小学生

会場 アルファ進学スクール桜井校

費用 キット代：500円(税込)



認定優良塾
自立型個別指導

α アルファ進学スクール

各教室受付時間 / 日曜・祝日除く午後2時～10時

ホームページ <http://www.alpha-es.co.jp>

桜井校 TEL (0765) 54-4557

石田校 TEL (0765) 54-4884

〒938-0037 黒部市新牧野 102 シティビル 3F

〒938-0051 黒部市立野 26-1



教室長 桶川隆志

パラオという国は戦前、日本の植民地でした。当時、欧米列国の植民地になったほとんどの国は、人口が10分の1くらいに減り、奴隷にされ、人間以下の扱いをされていました。

しかし、日本は植民地で水道やガスを引き、学校を建設し、豊かな生活ができる環境を整えていきました。パラオもそうでした。パラオの人たちは、「初めて人間として扱ってもらえた。こんなに生活を豊かにしてもらえてありがたい」と喜んだそうです。

太平洋戦争が始まると、パラオの人たちは「俺たちも日本人と一緒に戦う」と言ったのですが、軍のトップから、「貴様らと一緒に戦えるか。全員船に乗って即刻脱出せよ」と言われたそうです。パラオの人たちは別の島に疎開しました。

船が港を出るとき、日本人が海岸線に並び、手を振りながら「達者で暮らせよ〜」と見送ってくれました。島から随分離れた頃、パラオの人たちは気付きました。

校舎長より

ご存知ですか？

この歴史を



「そうか、自分たちは差別されたと思っていたけれど、実は日本人に助けられたのだ」と。そして船の中で「ふるさと」と「君が代」をみんなて歌ったそうです。

その後、島に残った3万人の日本兵は全員戦死しました。

戦争が終わって島に戻ると、海が真っ赤だったそうです。パラオの人たちは、日本兵の死者を一体一体、墓に埋めたのです。そして、自分の子どもたちに「パラオは日本に救われた」と、当時の歴史をずっと今日まで伝えてきました。

こんな話はパラオだけではありません。たくさんあります。でも多くの日本人が知りません。

もちろん戦争ですから、日本の軍隊もたくさん悪いことをやったと思います。ただ、「それだけではなかった」ということも知っておかなければいけないと思います。



「勉強がイヤになったとき」の話

— 今月のお話 —

あなたは、勉強でつまづいたり、分からないところが増えてくると嫌な気持ちになったりしませんか？

頑張っているんだけど、先に進まない何だかやる気がどんどん減ってきて、「はあくだめだなあ。」と落ち込んでしまいますよね。

でも、今月のお話は、それは落ち込むどころか良い兆候・きざしですよ！というお話です。

勉強が分からなくて、やる気が起こらないことが何で良い兆候なの？？と思うかもしれません。

さて、「アルバート・アインシュタイン」という人をご存知でしょうか？

もしかすると、左のイラストを見て、ああこの人見たことある！と思った人もいるかもしれませんね。

(6月30日はアインシュタインが最終論文を出した日と言うことでアインシュタイン記念日になります。)



彼は、ノーベル物理学賞を取り、天才の例として良く出される人物です。(天才だというエピソードとしては、普通の人のIQは100くらいと言われていますが、彼のIQは170だったそうです。ちなみに東大生は平均120だそうです。)

その彼が残した言葉にこんなものがあります。『字は学ばず、何も分かっていないというところが分かるようになる。何も知らないと感じるほど、もっと学びたくなる。』

この言葉を聞いてどう思いましたか？

まず、IQが170もある天才なのに、分からないこともあるのですね。

ですから、あなたも勉強でつまづいて当たり前です。天才だという人でもつまづくのですから。

そして、その後が大切だと思いませんか？

例え勉強でつまづいたとしても、嫌な思いになる必要はありません。

勉強が分からない・進まないというモヤモヤは実は『もっとわかる』ための第一歩なのではないでしょうか？分からないことも積もっていけば『もっと知りたい！』と思う気持ちにつながるのです。それを嫌だ嫌だと思っているのは、本当の理解したい気持ちを押しやっているのかも知れません。

もし、これから勉強していて「はあく分からないところだらけだよ。」と思ったら、『いや、これはもっとわかるようになる兆候だ！』と発想を変えてみてください。

でも、分からないところは先生にもすぐに質問に来てくださいね！

